学生優秀口頭発表賞

K14-05-1545 田村 侑也(九大院生資環)

『樹木ナノセルロース自身を酸触媒とするアセタールの酸加水分解反応』 田村侑也, 鹿又喬平, 北岡卓也

①スライド作成で工夫した点

一目でわかるデザインを意識し、図や表をメインにして文章をなるべくシンプルにしたほか、スライド全体のストーリー性も重視した。各スライドで伝えたい点を同じ位置に配置することによって、どこを見ればそのスライドの要点がわかるのかを統一した。

②スピーチで工夫した点

わかりやすい発表になるよう話すスピードを意識し、発表中はなるべく自分のスライドで はなく会場の方々の反応を見ながら話すよう心掛けた。

③練習方法等

一度すべてのスライドに対して原稿を作成し、要点だけを抽出した。要点部分だけを見ながら発表練習を行い、最終的には原稿を見ずとも発表できるよう反復練習を行った。予想される質疑のシミュレーションも行い、指導教官や同期にチェックしてもらうことで客観的な意見も取り入れ発表内容を調整した。